

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

水戸赤十字病院 広報誌

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-12-48

TEL.029-221-5177(代表)

<http://www.mito.jrc.or.jp>

Vol. 36

100 h
since
1923
2023
Anniversary

虹の由来／架け橋となるような広報誌を目指します

虹



県警本部の協力を得て、ヘリポート離発着訓練を実施しました。
詳しい内容は次号でご紹介いたします。

研修先で活躍中の職員を紹介します 日本赤十字社 第2ブロック支部総合訓練に参加しました
旧看護専門学校 赤十字マークの一部が記念品として贈呈されました 水戸赤十字病院クリスマスコンサート
症例検討会を開催しました

研修先で活躍中の職員を紹介します

当院では、地域への貢献と職員のスキルアップを目的として、職員派遣研修制度を設けています。今回、茨城県庁で働く職員2名(管理栄養士・事務系総合職)をご紹介します。



茨城県保健医療部
健康推進課
がん・生活習慣病対策推進室
大槻 将史
(管理栄養士)

Q.1 仕事内容について教えてください

減塩推進事業のSNS広報(YouTube・X(旧Twitter)など)、いばらき美味しおDay(県が定めた減塩の日(毎月20日))企業コラボ献立内容検討(毎月20日頃、茨城県庁2階カフェテリアひばりにて適塩メニューを提供しています。)、ヘルシーメニュー普及啓発事業、令和5年国民健康・栄養調査などを担当し、病院では関わることのできない様々な経験をしています。



Q.2 やりがいを教えてください

今までは目の前の患者様や食事に対して何ができるかを考え職務を全うしてきました。茨城県庁では一般の県民の方々に対する、より広い視野を持った仕事となります。日々県民のために真摯に取り組まれる同僚の方々の姿勢に刺激を受け、今後は幅広い視点を持ち、より一層地域に貢献できる管理栄養士を目指したいと思っています。



茨城県営業戦略部
営業企画課
菊地 理沙
(事務系総合職)

Q.1 仕事内容について教えてください

病院勤務とは異なる分野で、新たな業務にチャレンジするために、本年4月より茨城県に出向となりました。市町村を対象にした広報研究会の研修会・県広報コンクールの企画・運営、県広報紙「ひばり」の制作、ケーブルテレビを活用した政策広報の補助等を担当しています。



Q.2 やりがいを教えてください

広報紙やテレビ制作は、企画段階から完成するまでには、多くの時間をかけており、完成したのを見ると達成感があり、県民の方からの「楽しみにしています」などの感想をいただくと、とても嬉しく励みになります。また、取材で様々な場所を訪れるため、色々な方とコミュニケーションをとれることも魅力だと感じています。

病院にいた頃とは、業務の進め方も職場環境も異なるため、常に試行錯誤しながら一生懸命頑張っています。

日本赤十字社 第2ブロック支部総合訓練に参加しました

令和5年10月20日、21日に、日本赤十字社 常備救護班による、大雨災害を想定した水害訓練が実施されました。訓練は埼玉県の秩父地域で行われ、日本赤十字社支部所属の職員によって構成された、12の救護班が参加しました。訓練の内容は、水害時に発生しやすい怪我や病気、トラブルを扱うなどの実践的なものでした。また、避難所の巡回において、現場での患者数や医療物資などの情報は、専用アプリを使って対策本部に報告するなど、デジタル化によって、迅速な情報共有が可能になることを、改めて確認することができました。

行政や地元医療機関とも連携した今回の訓練は、大規模災害への対応を体験する貴重な機会となりました。

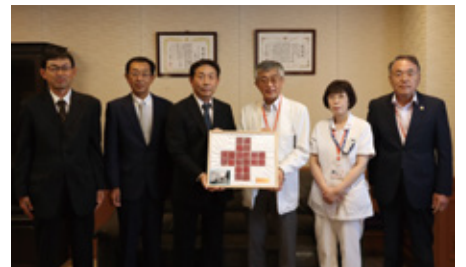


旧看護専門学校赤十字マークの一部が記念品として贈呈されました

令和5年9月25日(月)、平成19年に閉校した、病院敷地内の旧水戸赤十字看護専門学校の解体工事が終了しました。10月18日(水)、工事を請け負った「有限会社よこすか建設」から、卒業生の思い出となるよう、記念品が贈呈されました。

記念品は、学校の赤十字マークを形作っていたタイルの中から、状態の良いものが選ばれ、1枚ずつ丁寧に貼り付けて制作された、小さな赤十字マークです。

贈呈の際、卒業生である御園看護部長からは、「母校はいつかなくなってしまふと理解はしていましたが、工事が始まると瞬間に解体が終わり、校舎跡を見て寂しく感じていました。学生時代にいつも見上げていた赤十字マークの一部を残していただき、ありがとうございます。」と感謝の想いが伝えられました。赤十字の看護の精神を継承し続けた、旧水戸赤十字看護専門学校では、84年間で総勢2,673名の学生が卒業しました。



水戸赤十字病院クリスマスコンサート ～患者さまやご家族にやすらぎのひとときを～

下記日程でクリスマスコンサートを開催いたしますので、ぜひ鑑賞ください。

日時 令和5年12月13日(水) 16:30～17:40

会場 水戸赤十字病院 正面玄関ロビー
※どなたでも鑑賞いただけます

出演者 茨城県立水戸第三高等学校 音楽科及びコーラス部の生徒

チェロ 諸岡 由美子氏

ピアノ 中川 彩氏

ハープ 邊見 美帆子氏



昨年度の様子

症例検討会を開催しました。



10月26日(木)「令和5年度第2回症例検討会」を開催しました。

今回は2つの症例が発表され、司会の産婦人科中林副部長と泌尿器科山賀医師のもと、活発な議論が交わされました。

各症例に対し、他科の医師や開業医の先生から多くのご質問があり、参加者にとって新たな気づきを得られる素晴らしい機会となりました。

今後もさまざまな症例の情報提供、共有ができるよう努めてまいります。



○発表症例 「若年卵巣腫瘍に対して外科的治療を行った1例」
「精巣腫瘤疑いに対し高位精巣摘出術を行った1例」

産科の電話予約について

受診希望の妊婦さんからの電話予約を受け付けております。

☎ 029-221-5177(代)

受付時間：9:00～16:30(月～金)

※休診日(土・日・祝日など)を除きます。

「産科外来の予約を希望」とお伝えください。



「水戸日赤でお産」という選択肢

産婦人科医と経験豊富な助産師たちが、妊婦さんを一丸となってケアします。ハイリスクでないかたも、里帰り分娩のかたも、当院でのお産を歓迎します。

●就任のお知らせ

整形外科 うちだ あやこ 産婦人科 ながくぼ たかや
内田 絢子 長久保 貴也
【令和5年11月1日付】 【令和5年11月1日付】

上記の職員が新たに就任いたしました。よろしくお願いいたします。

紹介状持参のお願い

次の場合は、「紹介状」が必要です。

- ・当院を初めて受診される場合
- ・当院での治療が終了し、再び来院され受診される場合
- ・患者さまが任意に診療を中止し、改めて受診される場合



お持ちでない方は

選定療養費 **7,700円**^(税込) が必要となります。

産科を受診される方は、選定療養費はかかりません。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。